

PX シリーズ ファームウェア アップデートガイド

ヤマハ製品をご愛用いただきまして、まことにありがとうございます。

このガイドでは、PX10、PX8、PX5、PX3 本体(以降 PX 本体)のファームウェアをアップデートする手順を説明します。

■ ご注意(必ずお読みください)

- ・ アップデート作業は、お客様ご自身の責任において行なっていただきます。
- ・ **アップデート作業中（データのロード中）に機器の電源を切ったり、本体の操作子を操作したり、このガイドに記載された手順と異なった操作をされますと、機器が故障する場合がありますのでご注意ください。**
- ・ アップデート作業に失敗し、もう一度アップデート作業を実行しても機器が正しく動作しない場合は、ヤマハ修理ご相談センターにお問い合わせください。
- ・ PX 本体ファームウェアおよびガイドの著作権は、すべてヤマハ株式会社が所有します。
- ・ ファームウェア、ソフトウェアおよびガイドの一部、または全部を無断で複製、改変することはできません。
- ・ このガイドに掲載されている画面は、すべて操作説明のためのもので、実際の画面と異なる場合があります。
- ・ その他掲載されている会社名および商品名は、各社の商標および登録商標です。

■ アップデートの準備

アップデート作業を実行するためには以下のものをご用意ください。

- **空き容量が 1GB 以上のフォーマット済み(FAT32)の USB メモリー**
あらかじめコンピューターでフォーマットしてください。フォーマットの方法については、コンピューターまたは OS の取扱説明書をご参照ください。
- **PX 本体ファームウェア**
ヤマハのプロオーディオサイト(以下の URL)から最新版をダウンロードしてください。
<http://www.yamahaproaudio.com/japan/ja/>

■ PX 本体ファームウェアのアップデート

PX 本体ファームウェアをアップデートする手順を説明します。

アップデートファイルは、ファームウェアファイルと SP PRESET ファイルの 2 つで構成されています。

ダウンロードした圧縮ファイルはあらかじめ展開しておいてください。

1. USB メモリーをコンピューターの USB 端子に挿入します。
2. ダウンロードした圧縮ファイル (.zip) を展開したフォルダーにある「PX_PROG.BIN」ファイル(ファームウェアファイル)と「PX_SPP.BIN」ファイル(SP PRESET ファイル)を USB メモリーのルートディレクトリーにコピーします。
3. コピーが完了したら、コンピューターから USB メモリーを取り外します。
USB メモリーの取り外し方法については、コンピューターや USB メモリーの取扱説明書をご参照ください。
4. PX 本体の電源を切ります。
5. USB メモリーを PX 本体のフロントパネルにある[USB]端子に挿入し、PX 本体の電源を入れます。
<FIRMWARE UPDATE> 画面が表示されます。

```
<FIRMWARE UPDATE>
CURRENT : V1.00
NEW      : V1.50

Are you sure?
Yes:Press Main knob
No :Press any key
```

NOTE

- ファイルに異常がある場合はエラーが表示されます。何かキーを押して画面を終了したあと、手順 1 からやり直してください。
- 現在のバージョンが確認できない場合は、CURRENT 欄に Unknown と表示されますが、そのままアップデートできます。
- 上記の画面が表示されない場合は、USB メモリーのルートディレクトリーにファイルが正しくコピーできているかをご確認ください。ファイルが正しく存在していても上記画面が表示されない場合は、別の USB メモリーでアップデートをお試しください。

6. メインノブを押すと、ファームウェアのアップデートが始まります。

アップデートをキャンセルするときは、メインノブ以外のキーを押すか、電源を切って USB メモリーを抜いてください。

注意：

ファームウェアのアップデート中は、PX 本体の操作子（スイッチ、ノブなど）を一切操作しないでください。

ファームウェアのアップデートが完了すると、PX 本体が自動的に再起動します。

再起動が終わると、次の確認画面が表示されます。



7. メインノブで「YES」を選択します。

IMPORT SP PRESET メニューが表示されます。

以降は IMPORT SP PRESET の通常の手順で進めます。

詳細はリファレンスマニュアルをご参照ください。

以上で本体ファームウェアのアップデートは終了です。

Manual Development Group
© 2017 Yamaha Corporation
2017年11月発行 YJHI-A0